

ムスリム(イスラム教徒)旅行客増加を見据えて、
伝統の「横浜スカーフ」で作った
「ヒジャブ」を発売



■2014年7月23日(水)発売

■横浜高島屋 7階 「横浜グッズ」売場

■レーヨン100% 10,800円(税込み)、シルク100% 16,200円(税込み)

訪日外国人客が年々増加する中、ムスリム(イスラム教徒)旅行者の割合が高い東南アジアからの客数が高い伸びを示しています。それを受けて、ハラールフードなるイスラム教にのっとった食べ物を扱う店が増えたり、横浜市ではムスリム旅行者が生活習慣上必要とするコンパスとマットを市内数箇所の施設に設置開始するなど取り組みを進めています。横浜高島屋では、今後さらに増加するとみられるムスリム旅行者の方のために、**年々ファッショナブルになっているムスリム・ファッションに注目し、ムスリムの女性が頭髪を隠すスカーフのような布「ヒジャブ(hijab)」を、伝統の横浜スカーフによってオリジナルで作りました。**「横浜スカーフ」で知られる創業64年の株式会社丸加に製作を依頼し、この商品の開発にあたっては横浜市文化観光局とも連携し、ムスリムの方々のご意見を参考にしました。

お問い合わせ先 横浜高島屋 TEL 045-311-5111 (代表)